



2面	まちだ市民大学HATS 受講生募集
3面	学校の特別教室開放 ことぶき大学募集案内 イベントカレンダー
4面	小中一貫教育 2007年度教育目標

## MACHIDA

発行:町田市 編集:学校教育部 教育総務課 ☎194-0022 町田市森野1-33-10

TEL 042・722・3111 ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>

# 小・中学校の特別支援教育 2007年度スタート

～教職員の組織的な指導体制と保護者のご理解・協力が必要です～

### 特別支援教育とは

特別支援教育とは、障がいのある児童・生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組みを支援するための教育のことです。

これまで障がいのある児童・生徒への教育は、学校教育法に定める「特殊教育」（本市では「障がい教育」と称する）に基づいて行ってきました。

このたび、法改正により特殊教育が対象とする障がいに加えて、LD（学習障害）やADHD（注意欠陥・多動性障害）、高機能自閉症等の障がいも対象とした「特別支援教育」がスタートします。

特別支援教育では、まず一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その上で、児童・生徒の持っている力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するために、適切な教育を通じて必要な支援を行うことを目的としています。

### 特別支援教育で変わること

2007年4月から、法律が変わり、特別支援教育の対象として、特別支援学校（従来の盲・聾・養護学校）や特別支援学級（本市での従来の呼称は「障がい学級」）に在籍する児童・生徒だけでなく、小・中学校の通常の学級

### LD（学習障害）

基本的には、全般的な知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力のうち、特定のものの習得と使用に著しい困難を示す様々な状態である。

ADHD（注意欠陥・多動性障害）：年齢あるいは発達に不釣り合いな注意力、又は衝動性、多動性を特徴とする障害であり、社会的な活動や学校生活を営む上で著しい困難を示す状態である。

高機能自閉症：三歳位までに現れ、他人との社会的関係の形成の困難さ、言葉の発達の遅れ、興味や関心が狭く特定のものにとだけ関心を示す行動の障害である自閉症のうち、知的発達の遅れを伴わないものをいいます。

LD、ADHD、高機能自閉症等の児童・生徒も加わり、また、これまで通級指導学級（障がいの状況に応じて必要な時間、必要な支援を受ける学級）の対象に入っていなかったLD、ADHDの児童・生徒が新たに対象に加わりました。月に一時間程度から通級指導が認められることになりました。

さらに、都立特別支援学校に在籍する児童・生徒は、保護者の希望があれば、地域指定校（小・中学校）に副次的な籍を置くことができるようになります。特別支援学校と副次的な籍を置いた学校との間で何ができるかを相談しながら、学校だよりの交流や学校行事等への参加などの交流を進めます。

関係機関と連携し、専門的な知識をもつ人材の派遣を受けるなどして、児童・生徒の実態把握や適切な指導・支援を考えていきます。そのための指導資料や指導計画は担任教諭が中心になって作成します。

以上のことを進めていくために、教育委員会や特別支援学校と連携した研修、特別支援学級との交流等を通して、全教員がLD、ADHD等に関する見識やその支援方法などについての理解を深めていきます。

### 小・中学校での取組み

## ボランティア大募集！

～学校に市民の皆さんの力を～

町田市教育委員会では、町田市立小・中学校の教育活動を応援していただくボランティアの方々に広く募集しています。

たとえば・・・  
小学生に英語を教えたい  
科学分野の専門的知識を活かしたい

工芸、園芸、美術を教えたい  
スポーツが好きなので部活動の手伝いがしたい  
何も特技はないけれど、子どもが好きなので休み時間に一緒に遊びたい

など、市民の皆さんのお力添えが学校教育への大きな支援となります。

お申し出いただいた方の情報は、教育センターに登録され、原則として1年間、ネットワークを通じて学校間で情報を共有できるようにします（外部からの閲覧はできないようになっておりますのでご安心下さい）。

詳しくは、教育センターまでお問い合わせ下さい。  
町田市教育センター 瀧島、小堀、島中（☎793・2481）  
<http://www.machida.tky.ed.jp/>

### 保護者の理解と協力

特別支援教育の対象となる児童・生徒の指導資料や指導計画を作成するには、保護者の皆様の同意とともに協力が必要です。保護者の皆様には、特別支援教育の趣旨をご理解いただき、お子さんのことと気になることがあれば、早めに学校に相談するようお願いいたします。

また、通常の学級において特別支援教育を進めるためには、すべての保護者の皆様にご理解・協力、ご支援をいただくことが必要不可欠です。

特別支援教育に関する専門家は、現在のところ少ない状況です。学校でも、教職員が研修を進めながら、徐々に対応力を高めていくところです。どうぞ、その点

もご理解いただき、ご支援、ご協力をお願いいたします。

### 市民の皆様へ

特別支援教育の推進に当たっては、特別支援教育の理念や考え方を、すべての市民、国民が理解し、心を合わせることが必要です。

町田市教育委員会では、この特別支援教育の考え方が、できる限り早く社会全体へ浸透していくことを強く願っております。

国や都の調査では、通常の学級においても4%から6%程度、特別な支援を必要とする児童・生徒が在籍していることが報告されています。特別支援教育は、すべての児童・生徒に様々な個性や課題があるように、一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導や支援を行う必要があるという考えに基づいて進められるものです。また、LD、ADHD等は、早期に気が付き、早期に対応を始めることが本

人の自立を促すために重要だと考えられています。すべての児童・生徒に一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導や支援をしていくために、社会全体の理解と支援が必要なのです。

### <お問い合わせは>

通級指導に関して：指導課就学相談係 ☎724-2180

特別支援教育に関して：指導課 ☎722-3111（内線3651）

人材派遣や支援・協力に関して：教育センター ☎793-2481

## 2006年度

### 町田市教育委員会 児童生徒表彰を行いました

町田市教育委員会では、様々な活動の場において一生懸命努力している児童・生徒を応援するために、文化・スポーツにおいて優秀

な成績を上げた場合、また、有益な活動や他の模範となるような行いをした場合に、その活躍や努力に対し表彰を行っております。

今回の表彰は、受賞した皆さんの日頃の成果です。これを励みに今後も活躍を期待しています。



表彰された皆さん

### 表彰受賞者（敬称略）

学校名	名前	活動内容
町田第三小学校	町田 遼	ボランティア
	木内 春花	作文コンクール
町田第二中学校	小泉 日輪	作文コンクール
	牧野 彩	理科の自由研究
町田第三中学校	近藤 基	テニス
	白井 佑	テニス
南中学校	硬式 二部	テニス
	鈴木 亜里紗	ハンドボール
	谷 美紗子	ハンドボール
	正木 智里	ハンドボール
つくし野中学校	中村 光代	ハンドボール
	女子ハンドボール部	ハンドボール
南成瀬中学校	和地 奏多	砲丸投げ
	吹奏楽部	吹奏楽
鶴川中学校	小野寺 智己	水泳
	卓球部	卓球
薬師中学校	蝶名 林 史織	水泳
	熊手 早希	新体操
金井中学校	歌田 翔真	ソフトテニス
	大迫 傑	陸上
山崎中学校	一倉 慎太郎	水泳
	河合 翔吾	水泳
	山柴 実	水泳
堺中学校	柴田 達志	水泳
	山本 真由	朗読コンテスト